

ウムチョ ムゥイーザ通信 No. 26

ルワンダ語で「良い文化学園」の意味を表します。



ご挨拶

2010年6月13日
カンベンガ・マリールイズ

2000年10月9日にこの活動を開始して、早いもので10年がたちました。この10年間活動をしてこられたのは、みなさまのおかげです。心から感謝いたします。

今年度の総会で、私カンベンガ・マリールイズが理事長としてみなさまに選出されました。前理事長である高橋啓子先生の突然の訃報に接し、ご冥福をお祈りするとともに彼女の人としての偉大さをあらためて感じております。彼女とはじめてこの大切なお仕事を私が続けることになりました。私の力だけでは何も出来ませんが、みなさまの力があってこそ成し遂げていきたいです。

振り返ってみるとこの活動を始めたきっかけはルワンダを悲しく襲った内戦と虐殺でした。おかげさまで、ルワンダで支援し続けてこられた子ども達は、希望と夢を取り戻しつつあります。私が教育という大切でありむずかしい分野でもあることを、選んだのはルワンダの内戦の後多くの子どもたちが夢を語れなかったのがきっかけです。大きくなったら何になりたいという質問に対して、大きくなるまで生きられる？自信が無くて大きくなるまで生きていくのかと逆に聞き返された質問、それに対して、後悔しました。聞かなければよかったなあと思いました。それと同時に私の夢を固く心に刻みました。子どもたちに将来の夢を語らせるまで応援してゆきたいと強く誓いました。この夢はみなさまとともに一步一步近づいているように思います。

子ども達は夢を胸に幼稚園小学校の15教室と多目的室で学び中学校へ3年間で75名を送り出し、希望を持って勉強しています。今回10年間という節目の時に新しいスタートラインに立って、振り返って私たちのこの夢は変わらずに進んでいるのかを確認する時期でもあると思います。

民族や宗教・政治思想にとらわれることなく教育を受けることで、その人らしく生きていくこと教育の機会を子どもたちに与えることによって実現していける今までの活動をとおし、みなさまと一緒に確認してきました。子どもたちが夢を語ることが私たちの夢でもあると信じます。どうか、この実現のためにみなさまの持つお知恵を出し合って新たな確実な取り組みを一緒にしていきましょう。前理事長先生が残してくださった「ぶれない精神・継続は力となる。」という思いを大事にしていましょう。「教育と子育てには、近道はありません。」と考えます。長い道のりなので、ゆるやかにお互いを尊重しあいながらこの素晴らしいお仕事をなしてあげていきましょう。「念ずれば叶う」という大好きな日本のことわざのようにみなさまと一緒に末永く楽しい時間と有意義な時間を過ごしていけることを心からお祈りいたします。

どうぞみなさま今後ともよろしくお願いいたします。



ウムチヨムィーザ学園の2010年度1学期（1月11日～4月6日）の会計報告

2010年度（1学期）の学費の納入状況の報告

2010.4.3

単位:人 * 時価換算による。単位:円

納入 状況	幼稚園			小学校						合計	金額
	年少	年中	年長	1年	2年	3年	4年	5年	6年		
100%	7	4	12	12	13	14	15	21	22	120人	566,533
その他	5	8	8	1	12	5	8	11	10	68人	561,148
0%	4	8	6	8	3	11	14	12	8	74人	0
合 計	16	20	26	21	28	30	37	44	40	262人	1,127,681
予定額											1,925,538
不足金額											797,857

〔収入〕

〔支出〕

円換算

項 目	金額	項 目	金額
学費	1,127,681	職員への給料	1,269,329
日本(考える会)からの支援	934,282	銀行手数料	41,707
入学登録料	18,652	通信費	32,622
バス運行収入	0	印刷・消耗品	79,902
水販売収入	6,995	車の維持費	57,695
家畜の収入	7,771	会議・研修費	113,922
その他の収入	77,714	維持費	21,729
NGOからの寄付	0	他のサービス	185,501
個人からの寄付	88,594	備品	15,543
		前借り金	0
		借金返済	162,295
		予備費	53,672
		税金	134,620
合 計	2,261,689	合 計	2,168,537
		残金	93,152



当学園では、貧富の差に関係なく先着順で受け入れていますので、これからも支援をよろしくお願いします。

2010年度から、4・5・6年生の授業を充実するためにPTA総会の了解を得て5,000ルワンダフラン他の学年より多く支払っていただくことになりました。6年生はさらに土曜日の午前中も授業をしています。

- ◎ 6月10日当学園チームがバレーボールの県大会でよその市の代表に2対0で勝ち優勝することが出来ました。なかには、12歳で1年生に入学し現在18歳の6年生もおります。

2009年度決算報告

2010年5月16日(日)に福島市働く婦人の家にて、総会が開催されました。

ここに2009年度の決算を報告いたします。

皆様の支援のおかげで、ウムチョムウィーザ学園では、2009年末には3回目の卒業生を送り出すことができました。全員国家試験に合格し、各地の中学校に入学することが出来ました。

現地「ADESOC」を支援する団体「ルワンダの教育を考える会」としてウムチョムウィーザ学園への継続的な支援及び貧しくて進学を諦めざるをえない子ども達を将来にわたって見守り支援していきたいという方針を採択しました。

新理事長にマリールイズを選出し、高橋啓子前理事長の遺志を継ぎ、新たな船出へ向かいますので、更なるご支援ご指導をよろしくお願いいたします。

【収入の部】

項目	金額	備考
事業	2,772,458	講演51回・民芸品販売等
会費	395,000	正会員 5000 円×79 人
	420,000	賛助会員 10000 円×42 人
補助金	0	
寄付金等	5,681,541	1円から毎月 25 万円まで
雑収入	456	銀行利子・税還付等
繰越金	2,796,067	
計	12,065,522	

【支出の部】

項目	金額	備考
事業	6,549,516	学園への援助・民芸品の仕入
管理	4,400,502	家賃・給料手当・通信費等
計	10,950,018	

【残高】 1,115,504

1,115,504 円を 2010 年度へ繰り越します。

2010年度役員紹介

理事長 マリールイズ
 副理事長 遠藤信子
 副理事長 大河原伸
 副理事長 本田啓之
 理事 倉持睦子
 理事 斎藤照子
 理事 穴戸なつ美
 理事 佐藤俊子
 監事 大和田紋子

スタッフ 菅野和美
 原則として火水木曜日
 午前10時～12時事務所勤務

新理事紹介

近所に、そば打ち名人と車好きの友人がおり、その二人は、マリールイズさんとも友人でした。

私はパソコン好き、いつのまにかホームページ担当になり、今はコンサートの実現に向けて東奔西走の日々を送っています。

サンプトゥさんと仲間達に会えるのをコンサートに携わって下さっているすべての皆様と共におもいきり楽しみたいと思っています。

会員になったばかりで副理事長に選任され戸惑っておりますがよろしくお願いいたします。

本田啓之

「ルワンダフルコンサート2010」のご案内

世界中で活動するルワンダ出身のミュージシャンのジャン・ポール サンプトゥさんと4名のダンスチームが来日し、私たちにルワンダ音楽とダンスパフォーマンス、そして内戦をとおして感じた平和と命の大切さのメッセージを届けてくれます。

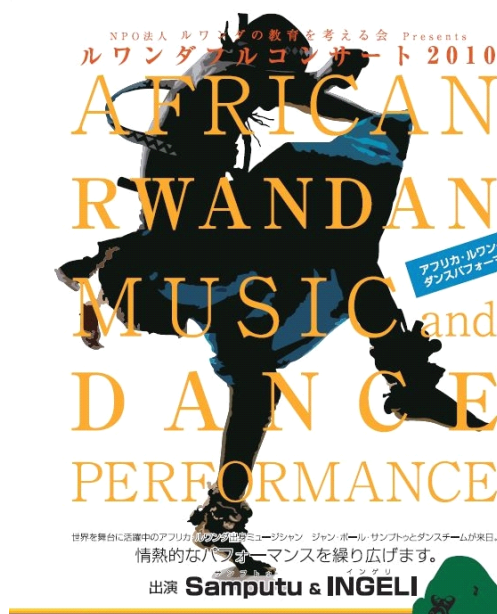
7月2日の南相馬市のサンライフ南相馬をトップに18日まで全国15会場で開催します。6日会津若松市、16日須賀川文化センターは「ルワンダの教育を考える会」が主催します。

ぜひ、ご家族やご友人とご一緒にご来場下さい。

<お問合せ>

開催地ごとの料金やお申込は、事務局024-533-8289へホームページでもご案内しています。

<http://concert.rwanda-npo.org/>



日付	曜	開演	地区	会場名
7月2日	金	18:30	福島県南相馬市	サンライフ南相馬
7月3日	土	13:00	福島県福島市	福島市音楽堂
7月4日	日	13:00	栃木県宇都宮市	宇都宮大学
7月5日	月	13:30	新潟市	新潟市巻文化会館
7月6日	火	10:30	福島県喜多方市	喜多方市立岩月小学校 (岩月町民対象)
7月6日	火	18:30	会津若松市	会津若松文化センター
7月9日	金	16:30	仙台市	仙台白百合女子大学
7月10日	土	15:00	神戸市	コープこうべ生活文化センター
7月11日	日	14:00	広島市	中国新聞ホール
7月12日	月	18:15	東京都	早稲田大学大隈記念講堂
7月13日	火	10:00	神奈川	東海大学
7月14日	水	13:00	高畠町	山形県立高畠高等学校
7月16日	金	18:30	福島県須賀川市	須賀川市文化センター
7月17日	土	13:30	福島県大熊町	大熊町文化センター (大熊町民対象)
7月18日	日	14:00	新潟県新発田市	新発田市生涯学習センター

広報活動の為、ポスターや地元新聞各社・ラジオ・TV番組など報道機関を回っております。
ご友人・知人の方への声かけやチケット販売のご協力をお願いいたします。

最新情報

イベント概要

スケジュール

出演者

ルワンダについて

ブログ

RWANDERFUL

ルワンダフル
コンサート



■ ルワンダについて

ルワンダ共和国

ルワンダ共和国(ルワンダきょうわこく)は、中部アフリカに位置する共和制国家。内陸国であり、西にコンゴ民主共和国、北にウガンダ、東にタンザニア、南にブルンジと国境を接する。面積は福島県の2倍程度しかない。首都はキガリ。

地形は、首都以外は草地で丘が多いため「千の丘の国」と呼ばれる。気候は温暖で、コーヒー、紅茶を主とする農業国である。

ルワンダ内戦

1994年4月、フツ族出身のジュベルナール・ハビヤリマナ大統領らを乗せた飛行機が何者か「フツ族の過激派による犯行」と「ツチ族の犯行」の二説有り)に撃墜されたことと端を発して、フツ族によるツチ族の大量虐殺が始まり、一説には約100日間で国民の10人に1人、少なくとも80万から100万人が虐殺が行われたとされている。内戦の悲劇については、映画「ホテルルワンダ」、「ルワンダの涙」にもなり、世界中で語られている。



NPO法人

ルワンダの教育を考える会

Think About Education in RWANDA

<http://concert.rwanda-npo.org/>



全国へ平和の種まきを！

ルワンダの内戦そして希望へ！

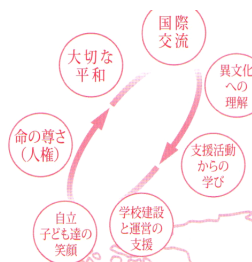
今さまざまなことで悩んでいる人、
異質なものを排除しようとする社会
で閉じこもってしまっている人へ！
異文化理解をしたい人へ！

マリールイズの講演で命と教育と
平和の大切さを知っていただくこと
で、きっと明日への勇気と人への優
しさを感じることができると思いま
す。

講演の依頼を待っています。



ふくしま元気市民活動
助成金の助成事業により
募金用チラシを作成しま
した。
各地でご活用願います。



ルワンダの教育を考える会

2001年
学校建設支援によって2教室で開校
2007年15教室
初めての小学校卒業生を送り出す。
○国内での活動
○講演活動
○イベント開催
○民芸品販売

ルワンダ

1994年の内戦で80
～100万人が虐殺さ
れ今も政治・社会・経
済に深い傷を残して
います。

この夏は、**ルワンダフル
コンサートでアフリカを体感
しましょう！** ♪♪♪♪♪



会費振込・寄付・募金

郵便振替口座：02290-0-97126

加 入 者 名：NPO法人 ルワンダの教育を考える会

ホームページ
からの募金も
受付中です

ソーラー発電…ソーラー発電機を増やし、電力の確保をしたいと考えています。

郵便振替口座：02200-2-77634

加 入 者 名：ルワンダ ソーラー発電P

HELP

事務局では、事務局スタッフ及び各種イベント開催時、お手伝いくださる
方を随時募集しています。(イベント開催時の半日でもOKです。)
よろしくお願いします。

—編集後記—

高校3年生の娘の部活が県大会で終
わりをつけました。日々の努力とチーム
ワークの大切さは、きっと社会に出てか
らも役に立つことでしょう。

ルワンダの子ども達も、バレーボール
での県大会優勝おめでとう！
ルワンダの未来を創っていく
のは、君たちの若い力だ！



ルワンダの教育を考える会

理事長 カハンガ・マリルイズ

〒960-8055

福島県福島市野田町四丁目 8-20

TEL / FAX: 024-533-8289

ホームページ: <http://www.rwanda-npo.org>

e-mail: info@rwanda-npo.org